

# 陳 情 文 書 表

(文化市民局)

受 理 番 号	3 9 6 1	受 理 年 月 日	令 和 5 年 2 月 20 日
件 名	男女共同参画センターにおける女性支援体制等の充実・強化等		
要 旨	<p>2022年度はA V新法や困難女性支援法の成立、厚労省による緊急避妊薬の薬局販売（スイッチOTC化）についてのパブリックコメント募集、経口中絶薬の製造販売の承認、選択的夫婦別姓や同性婚の議論の高まりなど、男女共同参画に関連する社会の動きが活発である。コロナ禍で非正規労働者の離職が余儀なくされ、3度の食事や家賃・水光熱費にも事欠く日常があり、女性の自殺率が増加する中、女性相談数もその必要性も著しく増加している。</p> <p>京都市は、男女共同参画センター（ウイングス京都）を、第5次男女共同参画推進計画を推進する拠点施設と位置付けている。2022年、京都市はそのウイングス京都の事業に必要な施設の基本的部分について、民間に貸与するためのサウンディング調査を実施し、京都市ホームページ上でその実施結果の概要を公表した。サウンディング調査時の説明のようにウイングス京都の基本的部分を民間に貸与した場合、女性支援のための様々な相談体制の縮小につながり、男女共同参画推進の妨げとなることが懸念される。</p> <p>ウイングス京都は行財政改革計画の様々な指標からも特段に採算の厳しい施設ではなく、全国から事業実績を評価されている京都が誇れる施設の一つである。ウイングス京都が男女共同参画を推進する拠点施設としての価値と魅力からかい離することなく、充実・強化されるよう願う。</p> <p>については、女性支援のための様々な相談体制や男女共同参画事業の縮小につながるウイングス京都の基本的部分の民間貸与はせず、公的責任の下、男女共同参画事業を豊かに展開することを願う。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	文 化 環 境 委 員 会		